

## 活動と結果（2023年度）

### ●譲渡数に応じた助成金の提供による譲渡促進

- 2022年5月 助成金提供
- 助成数10団体×20万円

### ●ボランティア求人サイト運営

- 2022年8月29日ローンチ
- お仕事登録数目標100件（登録団体目標50団体）
- 応募数目標300人

### ●シェルターの運営

- 2022年1月「犬猫タウン前橋」設立、前橋市保健所より犬猫の引き出しを開始
- 2022年5月 シェルター初の譲渡（犬）
- フォスターの育成目標10人（うち5名はミルク対応可）

## 初期成果（2023年度末）

- 助成金を活用し、継続的かつ意欲的に活動できる団体が増えている
  - 保護や譲渡が促進され、幸せな犬猫が増えている
- （振り返り方法）
- 助成団体からの報告書による定性評価
  - 助成団体の総譲渡数

- ボランティアに参加したいと思った人が適切な情報にアクセスし、参加しやすくなっている
  - 愛護団体が、サイトを通じて質の高いボランティアを採用し人材不足を軽減できている
- （振り返り方法）
- Googleアナリティクスデータ分析
  - 利用団体アンケート

- 群馬県で保護犬猫を家族に迎える家庭が増えている
  - 前橋市でフォスターとして活躍する人が増えている
  - 前橋市保健所で不必要な殺処分がなくなっている
  - 前橋モデルを確立している
- （振り返り方法）
- 引き出し、譲渡頭数
  - 前橋市保健所へのヒアリング

## 中期成果（2026年度）

- （人）
- 全国で譲渡会の開催数と参加者が増えている
  - 譲渡が難しい属性にあるような子も含め、より多くの犬猫を譲渡できるようになっている
- （犬猫）
- 殺処分の心配がなく、里親さんを待ちながら団体のもとで安心して暮らせるようになっている

- （人）
- ボランティア教育制度があり、参加する人が知識を得て質の高い活動ができるようになっている
  - ボランティア文化が当たり前になり、ライフワークとして取り組む人が増えている
  - 活動家一人当たりのお金や時間の負担が減り、無理なく不安なく継続的な活動ができている
- （犬猫）
- 保護される犬猫が増えている
  - 活動家のもとで十分なお世話を受けながら、肉体的・精神的ストレスが少なく過ごすことができている

- （人）
- 「前橋モデル」のフォスター育成制度と管理方法が共有され、各地で保護活動に参加し、継続的にいきいきと活躍する人が増えている
  - フォスターが活躍する地域で、保護犬猫を家族に迎え幸せに暮らす家庭が増えている
- （犬猫）
- 安心、安全な環境で新しい家族を待ちながら暮らすことができている
  - 扱いの難しい子も含めて殺処分がなくなっている（シニア・キャリア持ち・人慣れしていない・乳飲み子など）
- （その他）
- 前橋モデルを3施設以上で展開している

## 長期成果(2030年)

殺処分ゼロ

## ● スペイククリニック運営

- ・ 2022年5月  
「犬猫タウン前橋」開院
- ・ 2022年6月  
一般からのTNR受付を開始

- ・ 前橋で地域猫活動を行う方が安心して不妊去勢手術を受けられるようになっている
  - ・ 地域の野良猫が不妊去勢手術を受け地域猫となり、寿命を全うできるようになっている
  - ・ TNRに取り組む自治体が増え、地域の犬猫問題が解決されるようになっている
  - ・ スペイククリニックの開業を検討する獣医師が増えている
  - ・ 前橋モデルを確立している
- (振り返り方法)
- ・ 不妊去勢手術頭数
  - ・ TNR実施者/獣医師へのヒアリング

- (人)
- ・ TNRや地域猫の考えが田舎も含む日本全国で当たり前のことになっている
  - ・ 地域猫活動へ参加する人が増え、地域猫活動を通じて温かい地域住民の連携が生まれている
  - ・ 獣医師が「前橋モデル」のノウハウと資金提供を受け開業することで対応病院が増え、全国でスムーズにTNRを実施できるようになっている
- (犬猫)
- ・ ロードキルや野良猫の収容数が減っている
  - ・ 虐待や迫害される犬猫が減り、地域で安心して暮らせるようになっている
- (その他)
- ・ 前橋モデルを3施設以上で展開している

## ● 適正飼育に関する啓発活動

- ・ 財団公式HPでの発信
- ・ 各種SNSでの情報発信  
(SNS総合フォロワー数35万人)  
(Twitter、Instagram、LINE、FB)
- ・ 里親募集/TNRに関するポスター作成と配布
- ・ シェルター見学会の開催
- ・ 啓発イベントの開催

- ・ 犬猫問題について情報を気軽に知ることができる
  - ・ 気軽なイベントへの参加を通して、動物福祉を身近に感じられるようになる
- (振り返り方法)
- ・ SNS数値分析（フォロワー数等）
  - ・ 企画本数と各企画の数値分析（参加者数、メディア掲載数等）
  - ・ SNSでの動物福祉の意識調査アンケートの実施

- (人)
- ・ オンラインやリアルの中で、子供からシニアまで幅広い方が学び知識を得ることができる
  - ・ 地方でも不妊去勢や室内飼いが当たりまえになり、望まない妊娠や脱走による迷子/事故などのトラブルを未然に防ぐことができる
  - ・ 活動家の負担が減り、無理なく継続的に活動できるようになっている
  - ・ 特定の品種を希望する場合、飼育環境を知った上で優良ブリーダーから迎え入れることが当たり前になっている
  - ・ 優良ブリーダーを見分けられる知識を持っている
- (犬猫)
- ・ 終生飼養の考え方が一般的になり、飼い主都合で手放されることが減っている
  - ・ 地域猫の考えが広まることで、外の子も安心して寿命を全うできるようになっている
  - ・ 繁殖犬猫が、優良なブリーダーのもとで安心して一生を過ごすようになっている

## ● 地震災害など万への備えに関する啓発活動

- ・ 具体的な企画検討のための調査、方針策定

- ・ SNSを通じて気軽な情報に触れ、考える機会を得られている
  - ・ 自らの災害を想定して、具体的に対策を行えるようになっている
- (振り返り方法)
- ・ 企画アイデア数と実行数

- (人)
- ・ 災害時の避難やその後の避難生活のための知識を持ち、必要な備えができています
  - ・ 万の際に各地で共に助け合う体制ができています
- (犬猫)
- ・ 災害時に人間とともに安全が確保できることが当たり前になっている

活動と結果（2023年度）

●多頭飼育崩壊へのサポート

- 多頭飼育現場への出張  
TNR、保護活動

●適正飼育に関する啓発活動

- 財団公式HPでの発信
- 各種SNSでの情報発信  
(SNS総合フォロワー数35万人)  
(Twitter、Instagram、  
LINE、FB)
- 里親募集/TNRに関するポ  
スター作成と配布
- シェルター見学会の開催
- 啓発イベントの開催

●地震災害など万への  
備えに関する啓発活動

- 具体的な企画検討のため  
の調査、方針策定

初期成果（2023年度末）

- 前橋市と連携して多頭飼育崩壊  
現場のサポートを実行

(振り返り方法)

- 一斉TNR回数と手術頭数
- 一斉TNR中心人物へのヒアリン  
グ
- 前橋市へのヒアリング

- 犬猫問題について情報を気軽に知  
ることができる
- 気軽なイベントへの参加を通し  
て、動物福祉を身近に感じられる  
ようになる

(振り返り方法)

- SNS数値分析（フォロワー数等）
- 企画本数と各企画の数値分析  
(参加者数、メディア掲載数等)
- SNSでの動物福祉の意識調査アン  
ケートの実施

- SNSを通じて気軽な情報に触れ、  
考える機会を得られている
- 自らの災害を想定して、具体的に  
対策を行えるようになっている

(振り返り方法)

- 企画アイデア数と実行数

中期成果（2026年度）

(人)

- 多頭飼育崩壊を解決するための自治体を含めたネットワークや仕  
組み/ノウハウが出来ている
- 問題の早期発見&対応ができる自治体が増えている
- 多頭飼育崩壊を未然に防ぐためのサポートが受けられるようにな  
っている

(犬猫)

- 多頭飼育崩壊、ネグレクトなどの虐待を受けることが減っている

(人)

- オンラインやリアルの中で、子供からシニアまで幅広い方が学び知  
識を得ることができる
- 地方でも不妊去勢や室内飼いが当たりまえになり、望まない妊娠や  
脱走による迷子/事故などのトラブルを未然に防ぐことができる
- 活動家の負担が減り、無理なく継続的に活動できるようになってい  
る
- 特定の品種を希望する場合、飼育環境を知った上で優良ブリーダー  
から迎え入れることが当たり前になっている
- 優良ブリーダーを見分けられる知識を持っている

(犬猫)

- 終生飼養の考え方が一般的になり、飼い主都合で手放されることが  
減っている
- 地域猫の考えが広まることで、外の子も安心して寿命を全うできる  
ようになっている
- 繁殖犬猫が、優良なブリーダーのもとで安心して一生を過ごせるよ  
うになっている

(人)

- 災害時の避難やその後の避難生活のための知識を持ち、必要な備  
えができています
- 万一の際に各地で共に助け合う体制ができています

(犬猫)

- 災害時に人間とともに安全が確保できることが当たり前になって  
いる

長期成果(2030年)

不適切飼育環境ゼロ